

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2071800144		
法人名	株式会社ライフ・ケア		
事業所名	グループホームまゆ更科		
所在地	長野県千曲市杭瀬下2丁目85番地		
自己評価作成日	令和 2年 5月 20日	評価結果市町村受理日	令和 2年 11月 6日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhou_detail_022_kan=true&ijyosyoCd=2071800144-006ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 2年 10月 1日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

法人の経営理念(利他感謝の心と行動)を基にお客様・職員がお互いに感謝し合い「ありがとう」を言い合える環境を心掛けている。ホームの運営理念の「その人らしく」「安心と安らぎ」「地域とのふれあい」を目標に取り組んでいる。特に地域に対してはホームの1部を開放し、オレンジカフェをボランティアさんが中心になり地域包括支援センター、社会福祉協議会と共に協力し月1回開催しており、楽しみに通って来られる方もいる。社会貢献の場としてお客様に協力していただき地域に向けて認知症の啓発活動を積極的に行っている。重度になっても最後まで「口から食べる」「自分の足で歩く」「トイレで排泄する」を目標に職員が協力し合いその方にとっての食事・入浴・排泄を丁寧に行うことにより自立支援に向けたサービスを提供している。

新築移転した千曲市役所の西側、近くに更埴中央公園や千曲川が流れる住宅街の中に開設から17年目を迎えた当ホームがある。「利他感謝の心と行動」という法人経営理念を支援の基とし、また、利用者を「お客様」として考えた「その人らしく生きること」「心から『ありがとう』をたくさん言ってもらって感謝の気持ちを伝える」等10項目からなる行動規範を日々の活動の柱とし、利用者の心の根底にある思いを受け止めている。更に、「食べる事」「自分の足で歩く事」「トイレでの排泄」の3項目を日常生活を維持していく上の大切なものとして捉え、最後まで自立した生活が送れるよう全職員が心一つにし利用者へ寄り添っている。開設以来積極的に地域活動に参加し、「オレンジカフェ」に携わったり、多数のボランティアの来訪があったりと、地域に密着したホームとして成長してきたが、春先よりの「新型コロナウイルス」の影響ですべての活動が自粛状態となっている。そのような中、本年5月にホームの管理者が講師となり区の区長、副区長、人権教育委員などを対象に区民会館に於いて「認知症の理解と向き合い方」と題して講習会を行い、講演内容を全区民に配布し認知症に対する理解を深めるための活動も行っている。ホームは昨年10月の台風19号の際には大きな水害被害を受け1ヶ月半の長きに渡り避難生活を送ることとなったが、18名の利用者、職員全員が同じ所に避難でき一緒に生活することで利用者本位の支援を徹底し絆も尚一層強くなったという。地域の皆様からも「早く帰って来いよ」と声をかけていただき心強く思うと共に、地域に開かれたホームとして「新型コロナウイルス」収束後には積極的な活動を展開したいと思いを新たにしている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいの ○ 3. 利用者の1/3くらいの 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き生きと働いている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		